

きた くぎかいだより

No. 295
発行/北区議会
〒114-8508
東京都北区王子本町1丁目15番22号
TEL 03(3908)9948

恭賀新年

議長・副議長 あいさつ



議長 おおさわ 大沢 たかし



副議長 ひろし いながき 浩



2024

区内で活動しているボランティアグループが作成した、干支「辰」の手芸作品です。

明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、区議会に対する温かいご理解と多大なるご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

北区議会は、昨年4月の選挙により新しい体制でスタートし、5月に選出された私たち正副議長を含め、区議会全体で様々な課題解決に向け、区とともに取り組んでまいりました。

この一年、物価高騰などによる区民の皆様の暮らしを守るため、生活困窮者や地域産業への支援策などの課題解決に向け取り組んでまいりましたが、まだまだ解決しなければならない区政課題は山積しております。

区政課題が複雑化・多様化する中、二元代表制の一翼を担う議会として、課題に迅速かつ的確に対応するために、効率的な議会運営と

もに、民意を的確に区政に反映させるための取り組みを、これからも一層進めていかなければなりません。

その一環として、昨年第4回定例会から議会資料のペーパーレス化を実現するとともに、6月に設置した「議会改革検討会」において、さらに効果的・効率的な議会運営に向けた改革に取り組んでいます。

区民の皆様からの厳正なる負託に応え、社会情勢の急激な変化や時代の潮流を的確に見極めながら、常に区民の皆様の視点に立って、北区の未来を切り拓くことが、私たち区議会議員の責務であります。

北区議会議員40名が一丸となって、「ともにつくる だれもが住みよい 彩り豊かな躍動するまち 北区」の実現に向け、区と力を合わせ、地域の諸課題の解決に真摯に取り組んでまいりますので、皆様の更なるご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

本年が皆様に、そして北区にとりまして、よりよい一年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

第4回定例会

○令和5年度一般会計補正予算(第4号・第5号)を可決しました

令和5年第4回定例会は、11月22日に招集され、14日間の会期で12月5日に閉会しました。

11月22日、24日の2日間にわたり、11名の議員が財政・福祉・教育・都市問題など当面する区政の課題について代表・個人質問を行いました。

今回、区長から提出された議案等32件、陳情2件を議決しました。

北区議会では、各会議において通年にわたり、気候に応じた服装(ノーネクタイ、ノー上着可等)としています。区民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

295号 目次

代表質問	2・3
個人質問	4・5
結果の出た請願・陳情	5
議決した議案等	5
議会の動き	6
各会派新年の抱負	7
北区議会の構成	8
次回定例会案内	8

各会派の代表質問

地方行政の経営について 公共の福祉充実と指定管理



自由民主党
議員団
渡辺 かつひろ



- 問** 行政と議会が課題と意思を共有してこそ、区民福祉の向上に努められると考えるが、組織管理に対する所見は。また、区長の考える二元代表制の価値と北区政のあるべき姿を問う。
- 答** 組織としての指示系統を踏まえ、職員と共に区民福祉の向上に努めていく。区議会と緊密な連携が大切であり、新たな政策等を十分に議論を重ね、北区新時代を実現していく。
- 問** 指定管理先職員の意識向上に寄与する環境整備の為、行政への通報や相談しやすい体制を構築し、その情報を横断的に共有し、課題解決を期待。次年度に向けどう対処するのか。

ワンストップ窓口の設置に向けて 不登校児童生徒への支援強化を！



公明党議員団
小田切 かずのぶ



- 問** 窓口改革は職員、利用者共にメリットがある。人に優しいデジタル化を推進し効率的で利便性が高くDX時代にふさわしい「書かない・行かないワンストップ窓口」設置を求める。
- 答** 来年度からの「書かない窓口」導入に向けて準備を進めているが、引続き、更なる窓口改革について調査研究を進める。
- 問** デジタル地域通貨導入は、区内の経済循環を創出することで地域経済活性化や地域課題解決、地域住民の行動変容を促せると考えるが、導入と活用について見解は。
- 答** 現在、アプリ導入時の費用対効果等、先行

財政調整基金も活用し区民支援を タワマンやめて修復型まちづくり



日本共産党
北区議員団
本田 正則



- 問** ガザへのジェノサイドを許さないために、平和都市北区として日本政府に対し必要な行動をとるよう要請すべきと考えるが、見解は。
- 答** 平和を希求する国際社会と協調し、平和首長会議とも連携しながら対応する。
- 問** コロナ禍以降、世界では消費税、付加価値税の減税に107か国が踏み切っている。今こそ消費税減税とインボイス廃止を国に求めるべき。
- 答** 消費税率引上げに伴う増収分は区でも子育て支援を中心に活用しており、インボイスは正確な適用税率等を伝える手段として必要なものである。減税等を国へ求める考えはない。

子どもの育ち・子育てを守る 子ども条例・児童相談所の充実を



立憲クラブ
青木 のぶえ



- 問** 150の政策の進捗状況やスケジュールを区民に分かりやすく示すべきだが、検討状況は。
- 答** 進捗状況等を分かりやすく公開する為、方法や時期等を検討し、現在作業を進めている。
- 問** (仮称)北区子ども条例において、子ども達が自分の権利を学ぶ事や知る事が重要な理念である為、前面に打ち出すべきだが、見解は。
- 答** 子ども達が自分の持つ権利を学ぶ事は大変重要であり、保護者や区民に対する普及啓発と同じ位置付けで条例案に盛り込む。
- 問** 生活困窮・ひとり親家庭等の学習支援事業は、小学生の十分な受入れ体制が整っていない。

- 答** 指定管理者制度ガイドライン改正に向けた検討を指示しており、経営改革プランに指定管理者制度の運用充実を位置付けていく予定。
- 問** 災害協定等で区民の安全対策に寄与する産業団体を育成する視点は、区民の利益に寄与できると考える。区民の安全対策を施す上で、システム研究と構築が急務だが、区の認識は。
- 答** 入札参加者指名基準を改正し、指名時の確認事項に区への貢献度として災害応援協定等締結者の事項を設けており、今後も配慮する。
- 問** 大規模工事の入札不調について、近隣区を調査し、都の積算基準に則り対応済みとの事

- 自治体の調査研究を進めている。制度設計に向けて産業関係団体等との協議を進めていく。
- 問** 補聴器購入費補助をかねてより要望してきた。先行自治体より助成額を拡充すると共に、対象を住民税非課税世帯以外にも拡大し、多くの高齢者が利用できる制度とすべき。
- 答** 先行区では助成限度額や対象者を拡充する動きがある。都の動向も見極めながら検討を進め、充実した制度としていきたい。
- 問** 住宅要配慮者は今後も増加が見込まれるが、住宅セーフティネット制度の根幹である公営住宅の大幅な増加は見込めない。制度を最大

- 問** 財政調整基金を30億円程度活用し、支給対象を中堅所得層まで広げた緊急の北区独自の給付金支給を求める。
- 答** 財調基金の活用については今後の歳出需要の増大等も勘案し、柔軟かつ慎重に行うものと捉えており、現時点では支給の考えはない。
- 問** 桐ヶ丘・滝野川・赤羽体育館のジムスタッフには正しい運動器具の使い方を習得した指導員を確保し、利用者の安全確保に責任を負える人材を置くよう指定管理者へ働きかけよ。
- 答** モニタリング等の中で改善が必要と判断した場合には、改善策の提示とその結果報告を

- い。地域の学習支援は、子どもが安心出来る居場所の提供や保護者への養育支援にもなる。希望者全員を受け入れる為の解決策を問う。
- 答** 場所や運営スタッフの確保が困難で現時点での新規開設等の計画はないが、申込み状況を注視し、場所や人材等の情報収集に努める。
- 問** 放課後や長期休業時、校庭を*プレーパークのような遊び場とする為、民間団体のプレーリーダーによる職員向け研修の実施と校庭プレーパークの取組の導入を求める。
- 答** 北区で子どもの遊ぶ場をつくる会と連携し、スタッフを対象としたセミナーの受講や、常

- だが、不調の現況は変わらない。資材高騰の現状もあるが、課題解決に向けた区の見解は。
- 答** 入札不調対策チームを立ち上げ、対策を検討し可能なものから行う。社会情勢の変化等を勘案し、最新の実勢価格に反映し、施工に要する通常妥当な管理費を適正に積算していく。
- 問** 自然エネルギーの活用を既存の直営施設だけでなく、新しく構築する施設にも導入し、自然エネルギー活用推進の先進自治体を目指すべきと考えるが、区の見解は。
- 答** 事業者と協力・連携体制を構築し効果的な取組を検討する。国等の環境政策に関する動

- 向を注視し、実効性ある取組を推進していく。
- 問** 余暇を過ごすのに相応しい公園を想像し、現状を改善する為、公園事業の専管部門を立ち上げるべき。また、エリアマネジメントを含め中央公園再整備を計画事業に盛り込むべき。
- 答** 今後も現状の組織で培った経験の下、魅力ある公園づくりを進める。エリアマネジメントを含め再整備の計画事業化を検討していく。
- 問** 地方公共団体は再犯防止に関し、再犯防止推進計画を定める努力義務が課せられている。北区でも策定が望まれるが、区の見解は。
- 答** 関係機関との連携・協力体制の構築が不可

- 限機能させる為に必要な取組を問う。
- 答** 低家賃帯の登録戸数を増やすことや登録要件の緩和等が必要である。引続き居住支援協議会等を通じ住宅確保に向けた取組を進める。
- 問** 帯広市では不登校児童・生徒がオンライン上の仮想空間(メタバース)で学ぶ仮想教室を導入している。学びを多様な形で保障、支援する為にも、積極的に取り入れるべき。
- 答** 都のモデル事業「バーチャル学習空間」を活用した取組を検討すると共に、大学等との連携による相談体制拡充も検討しており、本年度中に今後の取組方針等を決定する。

- 求めていくなど、サービス維持向上に努める。
- 問** タワーマンション建設における弊害として、環境面でのCO₂排出、周囲を圧迫する景観、日照や風害等による周囲への悪影響、防災面での脆弱性等があり、また将来廃墟化するといった指摘もあるが、区の認識は。
- 答** 都市部におけるマンションは周辺への影響や防災面に十分配慮されていると認識しており、高層化により生み出された広場や空地等は、住環境の向上に寄与するものである。また、管理適正化推進の為の施策により、適正な管理が将来に渡り行われるものと考えている。

- 設ではないが校庭プレーパークを特別活動として取り入れている。取組の効果等を検証した上で、今後の展開を検討する。
- 問** 虐待の早期発見に繋がる有効な窓口の一つが、女性の為の女性弁護士による法律相談と考える。区民相談で女性の希望者は女性弁護士に相談出来る柔軟な対応を求めるが見解は。
- 答** 区民相談室の弁護士の性別は指定できないが、どのような相談者にも寄り添い的確にアドバイスしている為、現行の対応を継続する。
- 問** 被害を受けた子どもや親の心理的回復等にはケアが必須である。開設予定の児童相談所

- において、グループでの心理プログラム実施等や加害者プログラムを活用し親の虐待行為の抑制や再発防止に向けた支援への見解は。
- 答** 心理職を他自治体に派遣し研修の参加等、育成に努めており、様々なプログラム実施に向け検討する。加害者プログラムについては、他自治体を参考に保護者支援プログラムやカウンセリング等の実施に向け引き続き検討する。
- 問** パートナーシップ宣誓制度の名称をファミリーシップと変更することも含め、内容を当事者の実情に合わせて利用しやすい制度へ変えていくことについて、区の見解を問う。

- ある住民の参画は不可欠であると認識しており、引続きその機会の創出に努める。
- 問** タワーマンションの規制緩和は*ディベロッパ等等の開発事業者の利益を増やす一方、地域住民には被害の拡大につながる。建設抑制の為に容積率を緩和しないことを求める。
- 答** 容積率緩和は、まちづくりの課題解決に寄与する取組を評価しその貢献内容に応じ行われるもので、地域の実情に即した柔軟なまちづくりを促進する為に必要なものと考えている。
- 問** 住民合意を最大限生かしたまちづくりとする為、エリアマネジメントは地域住民の意見が反映される仕組みとするよう求める。
- 答** エリアマネジメントにまちづくりの主役で

- 向を注視し、実効性ある取組を推進していく。
- 問** 余暇を過ごすのに相応しい公園を想像し、現状を改善する為、公園事業の専管部門を立ち上げるべき。また、エリアマネジメントを含め中央公園再整備を計画事業に盛り込むべき。
- 答** 今後も現状の組織で培った経験の下、魅力ある公園づくりを進める。エリアマネジメントを含め再整備の計画事業化を検討していく。
- 問** 地方公共団体は再犯防止に関し、再犯防止推進計画を定める努力義務が課せられている。北区でも策定が望まれるが、区の見解は。
- 答** 関係機関との連携・協力体制の構築が不可

- ある住民の参画は不可欠であると認識しており、引続きその機会の創出に努める。
- 問** タワーマンションの規制緩和は*ディベロッパ等等の開発事業者の利益を増やす一方、地域住民には被害の拡大につながる。建設抑制の為に容積率を緩和しないことを求める。
- 答** 容積率緩和は、まちづくりの課題解決に寄与する取組を評価しその貢献内容に応じ行われるもので、地域の実情に即した柔軟なまちづくりを促進する為に必要なものと考えている。
- 問** 住民合意を最大限生かしたまちづくりとする為、エリアマネジメントは地域住民の意見が反映される仕組みとするよう求める。
- 答** エリアマネジメントにまちづくりの主役で

- ある住民の参画は不可欠であると認識しており、引続きその機会の創出に努める。
- 問** タワーマンションの規制緩和は*ディベロッパ等等の開発事業者の利益を増やす一方、地域住民には被害の拡大につながる。建設抑制の為に容積率を緩和しないことを求める。
- 答** 容積率緩和は、まちづくりの課題解決に寄与する取組を評価しその貢献内容に応じ行われるもので、地域の実情に即した柔軟なまちづくりを促進する為に必要なものと考えている。
- 問** 住民合意を最大限生かしたまちづくりとする為、エリアマネジメントは地域住民の意見が反映される仕組みとするよう求める。
- 答** エリアマネジメントにまちづくりの主役で

- ある住民の参画は不可欠であると認識しており、引続きその機会の創出に努める。
- 問** タワーマンションの規制緩和は*ディベロッパ等等の開発事業者の利益を増やす一方、地域住民には被害の拡大につながる。建設抑制の為に容積率を緩和しないことを求める。
- 答** 容積率緩和は、まちづくりの課題解決に寄与する取組を評価しその貢献内容に応じ行われるもので、地域の実情に即した柔軟なまちづくりを促進する為に必要なものと考えている。
- 問** 住民合意を最大限生かしたまちづくりとする為、エリアマネジメントは地域住民の意見が反映される仕組みとするよう求める。
- 答** エリアマネジメントにまちづくりの主役で

代表質問・個人質問の用語解説

2ページ

※プレーパーク

子ども達が自分の責任で自由に遊ぶことにより自主性や創造性を育み大人も子どもも外遊びを通して触れ合いを深める為に実施する事業。不特定多数の子どもや大人を対象とし、公園等において実施する、泥んこ遊び、水遊び等、自由に遊ぶことができる場所。

3ページ

※ディベロッパー

開発業者。

4ページ

※インキュベーション施設

設立したばかりのベンチャー企業や起業志望者をサポートするための施設。

※ユニークベンチャー

歴史的建造物等で会議やイベントを開催することで、利用者に特別感や地域特性を感じ

てもらふことを目的とした会場。

※デマンド交通

利用者の予約に応じて運行する公共交通のこと。小型の乗合い交通・タクシー等を活用する場が多い。

5ページ

※アクセシビリティ

高齢者や障害者を含め、誰もが提供される情報や機能を支障なく利用できる状態、その到達度のこと。

インターネットで本会議の様子(録画映像)をご覧になれます

北区議会では、インターネットで本会議の様子(定例会の一般質問及び臨時会の録画映像)を配信しています。パソコンやスマートフォン等で視聴できますので、ぜひ、ご利用ください。
(本会議終了後、1週間程度で配信予定)
※編集作業等の状況により、予定より配信が遅れる場合がございます。

◎北区議会会議中継(録画映像)のアドレスとQRコード

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kita/WebView/rd/council_1.html



◎ご不明な点は、区議会事務局までお問い合わせください。
電話番号(区議会事務局) 03-3908-9948

【閲覧方法】



※この映像は、参考映像です。

個人質問



産業・文化で賑わいのある街
笑顔あふれる北区に
自由民主党議員団
平田 りさ



問 旧赤羽エコー広場跡地の創業支援施設は好立地を生かし、学びと交流の開かれた*インキュベーション施設とすることを求める。

答 ご提案の視点も参考に、北区の担い手となる人材が生まれ育つ施設となるよう、産業関連団体と連携を図りながら推進していく。

問 助成金情報を速やかに把握、選択、活用できるように、事業者への支援拡充策として補助金検索ポータルサイトの導入を求める。

答 区ホームページから自社に合う制度を探し出すことが困難との声もある為、他自治体の取組を調査し有用性について検討を進める。

問 旧醸造試験所第一工場を*ユニークベンチャーとして区が主体的に活用することを求める。また、発酵食を区の食育とし、食文化も取り入れた観光資源として活用すべき。

答 どのような活用が可能か国や施設管理者と協議を進める。発酵食品にスポットをあてた食育の取組は実現可能性を検討していく。

問 東京国際フランス学園の移転から10年が経つ。2024年7月の新一万円札発行とパリ五輪開催のこの機を逃さず、フランスと北区の国際交流を図り、友好都市としても検討すべき。

答 交流の主役となる区民の皆様や関係の方々
の意見も聞きながら交流の形を検討していく。



誰もが住みやすい北区へ
生活・文化・教育への支援を
公明党議員団
佐藤 かずゆき



問 本格的な人口減少等を迎える前に、学校での非認知能力向上の取組と、人生100年時代に必要な生活スキルについて、区の見解は。

答 非認知能力は児童・生徒の現在や将来の生き方に大きな影響を与える為、全教育活動を通じた指導等が必要である。また、人生100年時代においてより良く生きる為にも、当該能力は幼少期から培う必要があると考える。

問 部活動の地域連携や地域移行を推進するにあたっての区の見解と、今後の地域クラブ活動への参加による保護者の経済的負担が増える場合の補助について、区の見解は。

答 部活の段階的な地域連携等、都の推進計画の目標に沿った取組が必要と考える。保護者負担増加について、他自治体の動向等を勘案し、費用負担割合等の考え方を整理・検討する。

問 区立図書館においては、トイレの洋式化等の改修と合わせWi-Fi環境の整備を最優先で進めるべきと考えるが、区の見解は。

答 区長部局と協議の上、対応を検討していく。

問 現在、検討を進めている*デマンド交通の実証実験を行う地域について、区の見解は。

答 北区地域公共交通会議において、公共交通機能の向上が必要な面積割合が多い赤羽西地域及び王子東地域を候補として検討を進める。



東十条駅周辺まちづくり
中小業者支援の拡充について
日本共産党北区議員団
宇都宮 ゆり



問 東十条駅周辺まちづくりガイドライン策定

検討会に地元住民の声を反映させる為、住民誰もが参加でき、意見が言える、まちづくり協議会等の制度的な仕組みを作る事を求める。

答 アンケートや報告会の実施等、地域の意見を聞く仕組みを取り入れている。策定後も意見を丁寧に伺いながらまちづくりを推進する。

問 (仮称)北区エネルギー価格高騰緊急対策支援金の支給を求めるが、区の見解を問う。

答 今後も都や国の支援策や燃料費の動向を注視しつつ、必要な支援について検討する。

問 商店街空き店舗活用及びコミュニティビジネスチャレンジショップ支援事業について、家賃補助期間を3年間に拡充、また、創業者への改修費や設備費の助成制度の創設を求める。

答 相談支援の中でニーズを把握しており、申請要件の緩和や補助期間等の見直しを検討している。資金面は既存の制度融資や都の支援メニューを案内する事で創業活動を支援する。

問 創業支援機能の拡充について、旧赤羽エコー広場館等を活用し、主に女性起業家向けに店舗チャレンジショップ機能の創設を求める。

答 起業家が共に成長し新たな価値の創出を支援する拠点施設を整備予定である。店舗チャレンジショップ機能は今後の研究課題とする。



全ての女性の相談支援の充実
重い障害でもくらしの安心を
日本共産党北区議員団
山崎 たい子



問 女性支援新法施行にあたり、積極的な啓発と相談・支援機関についての広報を求める。また、相談員のスキルアップ等について問う。

答 施行を踏まえ区の支援計画策定を考えており、啓発等も含め、都の状況を注視し対応する。相談員のスキルアップは必要な研修に取り組む。

問 女性支援団体や区民との協働で、敷居の低い、気軽に相談支援につながる場の充実を求める。また、区の関係機関と民間団体の関係者が集まる支援調整会議の準備状況は。

答 協議会設置に向け関係機関等と協議、検討している。設置予定の協議会の中で困難を抱える女性の相談や支援の充実も取上げていく。

問 障害児を介護する保護者の相談に夜間や休日24時間対応可能な窓口の設置と、安心して預けられる緊急一時保護施設を区内に拡充する事を求めるが、区の見解について問う。

答 24時間対応の区内相談支援事業所の状況を確認し課題把握に努める。重度障害者対応の緊急一時保護施設拡充は公有地を活用した公募等で民間事業所の整備・誘導を推進する。

問 重度身体障害者の入浴サービス拡充を求めるが、区の見解について問う。

答 入浴サービスの拡充は今後の検討課題とし、他区の動向、国や都の補助の動向等注視する。



身近な課題から経済政策まで
高齢者、若者、経済、施設
日本維新の会北区議員団
安達 しんじ



問 赤羽駅等ターミナル駅周辺は、休前日の夜は賑わい、ゴミが散乱する為、土日の朝こそ優先的に清掃すべきと考えるが、区の見解は。

答 ほぼ毎日委託業者が清掃しているが、効率的で効果的な清掃が実施できるように、業者と清掃方法の工夫について協議していく。

問 間接的な未婚化対策として、若者の収入を

どう上げることが問題である。民間に勤める若者が収入を増やす一般的な方策である昇進や転職の為に、区の支援策や今後の構想は。

答 区は、産業振興施策の一つとして、創業・起業家支援やキャリアアップへの支援等を実施している。国や都の取組を踏まえ、区ができる施策の有効性について調査・研究していく。

問 起業に本気で力を入れる場合、ビジネス環境も確保したまちづくりをすべきだが見解は。

答 創業支援拡充に向け、拠点施設を整備予定である。オフィス環境の整備については、今後の研究課題とする。

問 区民施設等の予約システムについて、検索する際の操作性を改善し、決済まで完了できるようにすべきと考えるが、見解は。

答 検索機能の操作性に留意しながら、施設利用料の決済機能も搭載し、利用者が使いやすいシステムとなるよう更改を行っていく。



北区役所の人材組織改革
区民サービス No.1 への布石
日本維新の会北区議員団
さいとう 尚哉



問 北区役所における心理的安全性を向上させる為今後何を実施すべきと考えるか見解は。

答 研修体系の見直しや北区人材育成基本方針の改定等、職員のメンタルヘルスの基礎知識やストレス対処法等を習得する方策を進める。

問 近隣自治体等が、テレワークを念頭に柔軟な職場環境をPRし人材獲得競争に勝利しようとする中、北区でもテレワークをしたいときに出来る職場環境の整備を求めるが見解は。

答 現在のシステム環境で可能な整備を行いつつ、他自治体等の先進事例を参考に検討する。

問 職員が考える新庁舎の理想像等を理解し、基本設計時、新庁舎に期待する事を職員に調査することを求めるが、見解は。

答 設計段階では職員の意見が反映されるようヒアリング等を実施する。また健康経営やオフィスの理想像の観点も庁内横断的に意見を取り入れる方策を検討する。

問 職員の昇任における経験年数要件の撤廃等をするよう特別区人事委員会に要望する事も必要と考えるが、能力や実績に基づいた若手職員の抜擢について、見解は。

答 若手職員の登用で新しい発想やチャレンジ精神等を取入れ組織活性化に繋げたいと考えており、長期的かつ計画的に人材を育成する。



北区デジタル地域通貨実現へ
区民の声を反映する改革
日本維新の会北区議員団
佐藤 こと



問 区内共通商品券の販売方法をオンライン申込や抽選等にする考えはあるか。手間やコスト、店舗の多様性確保を考慮し、キャッシュレス還元等のデジタル施策への移行を求める。

答 他区の販売方法を参考に商店街連合会と改善に向けた協議を進めている。デジタル施策への移行は区の特성에応じた方法を検討する。

問 デジタル地域通貨の導入に向け、他自治体の成功事例等の研究を行い、メリット、デメリットを検討する会議体を設けるべき。

答 先行自治体の調査研究や区内小売店等の状況把握に努め、区の特性を踏まえた制度設計に向け産業関係団体等と協議を進めていく。

結果の出た請願・陳情

番号	件名	結果
陳情5第18号	介護保険料減額申請の手続き期間の延長を求める件	不採択
陳情5第20号	世界保健機関(WHO)が改定を進めている国際保健規則(IHR)の修正案の日本語訳公表とパブリックコメント制度実施を求める意見書提出に関する件	不採択

不採択の理由は、いずれも願意に沿い難いため

問 区民にとって最も重要な情報源である区公式ホームページは、*アクセシビリティに問題がある。リニューアルに向けた進捗状況は。

答 プロジェクトチームを立上げており都のサポートプログラムと連携し改善に関する検証を行い、来年度作業に入れるよう準備を行う。

問 地域の子育て支援情報を提供する、きたハピモバイルの普及促進の為、はぴママたまご面接等に活用することを提案するが、見解は。

答 妊娠期から活用できる機能や情報の追加を予定している。プッシュ型情報提供について、現行システム上可能なものから実現を図る。

議決した議案等

会派名等と議員数

自:自由民主党議員団(11) 公:公明党議員団(10) 共:日本共産党北区議員団(7) 立:立憲クラブ(4) 維:日本維新の会北区議員団(3)
 無(社):無会派(新社会党所属)(1) 無(都):無会派(都民ファーストの会所属)(1) 無(無):無会派(無所属)(1)
 無(れ):無会派(れいわ新選組所属)(1) 無(国):無会派(国民民主党所属)(1)

第4回定例会

議案名	概要	議員										議決結果	
		自	公	共	立	維	無社	無都	無無	無れ	無国		
区長提出議案等													
東京都北区組織条例の一部を改正する条例	組織改正を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	義務教育学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に係る公務災害補償について規定するほか、婦人補導院法の廃止に伴う規定の整備を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区応援サポーター基金条例の一部を改正する条例	東京都北区応援サポーター基金として積み立てることができる寄附金の範囲を拡大する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区旅館業法施行条例の一部を改正する条例	旅館業の施設における営業従事者の常駐及び玄関帳場の設置に係る規定を見直すほか、規定の整備を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立保育所条例の一部を改正する条例	東京都北区立豊島つぼみ保育園を廃止する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立児童館条例の一部を改正する条例	東京都北区立田端児童館の位置を変更する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区学童クラブの運営に関する条例の一部を改正する条例	東京都北区田端ぼぶらクラブ第一及び東京都北区田端ぼぶらクラブ第二の実施場所を変更する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立児童遊園条例の一部を改正する条例	新設児童遊園の名称及び位置を規定する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区空家等対策審議会条例の一部を改正する条例	空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴う規定の整備を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区心身障害者福祉手当の過少支給に関する和解について	本件に関して、和解により解決を図る	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
浮間小学校別棟校舎増築及び既存校舎改修工事請負契約	契約相手:宮澤建設株式会社 契約金額:4億9,720万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
谷端小学校リノベーション工事請負契約	契約相手:宮澤・小暮建設共同企業体 契約金額:14億4,100万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
谷端小学校リノベーション電気設備工事請負契約	契約相手:恒栄電設株式会社 契約金額:2億6,950万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
谷端小学校リノベーション機械設備工事請負契約	契約相手:山本暖冷工業株式会社 契約金額:3億1,240万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(仮称)北区立都の北学園新築に伴う給食消耗品の購入契約	契約相手:株式会社プロス 契約金額:2,748万4,050円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(仮称)北区立都の北学園新築に伴う児童・生徒用机及び椅子の購入契約	契約相手:株式会社ノエス 契約金額:4,478万4,850円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(仮称)北区立都の北学園新築に伴う既製什器備品等の購入契約	契約相手:株式会社ノエス 契約金額:2億533万7,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(仮称)北区立都の北学園新築工事請負契約の一部を変更する契約	契約金額の変更:61億5,774万5,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区ジェイトエルの指定管理者の指定について	指定管理者の名称:株式会社図書館流通センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立元気がらざの指定管理者の指定について	指定管理者の名称:FH元気パートナーズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区ネスト赤羽の指定管理者の指定について	指定管理者の名称:特定非営利活動法人コミュニティビジネスサポートセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区志茂老人いこいの家の指定管理者の指定について	指定管理者の名称:FH元気パートナーズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区立王子本町保育園等の指定管理者の指定について	指定管理者の名称:社会福祉法人ゆうゆう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度東京都北区一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算:4億4,999万5,000円の増 債務負担行為:5件の追加、2件の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	職員の勤労手当等の支給月数の引上げ及び給料表の改定を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	幼稚園教育職員の勤労手当等の支給月数の引上げ及び給料表の改定を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	会計年度任用職員に勤労手当を支給することとするほか、令和5年度における期末手当の引上げ等を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区国民健康保険条例の一部を改正する条例	出産する予定又は出産した被保険者の保険料の減額について定めるほか、規定の整備を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
訴えの提起について	足立区在住区民及び東京都個人タクシー交通共済協同組合に対し、区損害額等の支払いを求める訴えを提起する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度東京都北区一般会計補正予算(第5号)	歳入歳出予算:40億388万7,000円の増	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
東京都北区教育委員会委員任命の同意について	長谷川勝久氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
東京都北区教育委員会委員任命の同意について	宮川淳子氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案名	概要	自	公	共	立	維	無社	無都	無無	無れ	無国	議決結果	

議長は表決に加わりません。

○:賛成 ×:反対

議会の動き

10月

- 16～ 企画総務委員会管外視察
- 17日 佐賀県佐賀市「佐賀市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進方針について」、長崎県長崎市「新庁舎建設について」
- 19日 文教子ども委員会
【視察】
・港区児童相談所について
【委員会】
・視察のまとめ
- 23日 議会情報 PR 委員会
・きたくぎかいだより第294号についてほか
- 24～ 健康福祉委員会管外視察
- 25日 愛知県豊田市「地域特性に応じた住民共働による健康づくり（きらきらウェルネス地域推進事業）」、愛知県名古屋市「名古屋市フレイル予防ポイント&見守りアプリ「フレポ&見守り」について」
- 25～ 文教子ども委員会管外視察
- 26日 福岡県太宰府市「不登校児童生徒対策について」、福岡県福岡市「ヤングケアラー支援について」
建設委員会管外視察
岩手県紫波町「オンデマンド交通サービス「しわまる号」について」、岩手県盛岡市「盛岡地区かわまちづくりについて」
- 30～ 区民生活委員会管外視察
- 31日 宮崎県宮崎市「総合スポーツ戦略都市について」、宮崎県西都市「西都はじめるプロジェクトについて」

11月

- 6日 政治倫理審査会
・委嘱状の交付ほか
- 13日 議会運営委員会
・ペーパーレス会議システムの運用についてほか
- 15日 全員協議会
・議案の説明及び質疑
- 17日 区民生活委員会
【視察】
・東洋大学 HELSPO HUB - 3について
【委員会】
・視察のまとめ

- 22日 本会議
・代表質問ほか
- 24日 議会運営委員会
・追加予定議案の取り扱い及び全員協議会の開会について
本会議
・個人質問、議案の付託ほか
- 28日 区民生活委員会
・議案審査
東京都北区ジェイトエルの指定管理者の指定についてほか
・所管事務調査
令和5年度東京都北区一般会計補正予算（第4号）
建設委員会
・請願・陳情審査
特定整備路線補助86号線沿道不燃化促進区域における建替え促進を求める陳情
・所管事務調査
東京都北区立児童遊園条例の一部を改正する条例ほか
- 29日 健康福祉委員会
・請願・陳情審査
介護保険料減額申請の手続き期間の延長を求める陳情ほか
・議案審査
東京都北区心身障害者福祉手当の過少支給に関する和解についてほか
・所管事務調査
東京都北区旅館業法施行条例の一部を改正する条例ほか
文教子ども委員会
・議案審査
東京都北区立王子本町保育園等の指定管理者の指定について
・所管事務調査
東京都北区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例ほか
- 30日 議会運営委員会
・追加予定議案の取り扱いについて
企画総務委員会
・議案審査
東京都北区組織条例の一部を改正する条例ほか

12月

- 1日 防災対策特別委員会
都市ブランド推進特別委員会
- 4日 議会運営委員会
・本会議の運営についてほか
- 5日 全員協議会
・議案の説明及び質疑
本会議
・議案の議決ほか
区民生活委員会（本会議休憩中）
・所管事務調査
東京都北区国民健康保険条例の一部を改正する条例ほか
健康福祉委員会（本会議休憩中）
・所管事務調査
令和5年度東京都北区一般会計補正予算（第5号）
文教子ども委員会（本会議休憩中）
・所管事務調査
幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例ほか
企画総務委員会（本会議休憩中）
・議案審査
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例ほか
議会運営委員会（本会議休憩中）
・本会議の運営について
議会運営委員会（本会議終了後）
・第1回定例会についてほか

ペーパーレス会議システムを導入しました

北区議会では、会議資料等のペーパーレス化を図るため、全議員にタブレット端末を配付し、令和5年第4回定例会からペーパーレス会議システムの運用を開始しました。

これにより、環境に配慮した議会運営に取り組んでいます。



ペーパーレス会議システム講習会

委員会トピックス

委員会の特徴的な活動をお知らせします。

文教子ども委員会

10月19日

○視察を行いました。

港区児童相談所について、港区児童相談所児童相談課長ほかから案内・説明を受けながら、現地を視察しました。

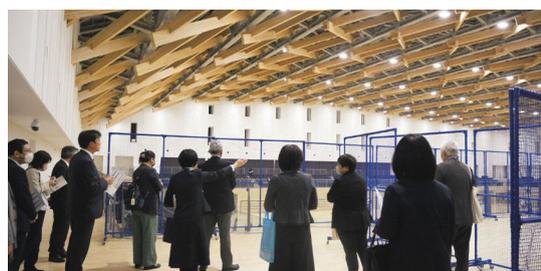


区民生活委員会

11月17日

○視察を行いました。

東洋大学 HELSPO HUB - 3について、東洋大学赤羽台事務部長ほかから案内・説明を受けながら、現地を視察しました。



政治倫理審査会を開会しました

令和5年11月6日（月）に、政治倫理審査会（第13期、任期2年）を開会し、会長には、東京大学大学院教授の齋藤誠氏、副会長には弁護士の大島佳奈子氏を選出しました。

政治倫理審査会委員（敬称略）

（会長）齋藤 誠（副会長）大島佳奈子（区議会議員）青木のおえ、安達しんじ、くまき貞一、すどうあきお、永井朋子、仲田みずき、野々山 研、平田りさ（公募区民）齋藤真哉、佐久間悠太、山下英世



各会派 新年の抱負

自由民主党議員団  より良く変化する北区へ

幹事長 永沼 かつゆき

新年明けましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルスが5類に移行し、徐々に経済活動が再開され、日常を取り戻してまいりました。一方、エネルギー価格をはじめとする物価の高騰は長期化し、区民や区内業者を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。自由民主党議員団は、区民の暮らしと生活を守るため、複雑化、多様化する課題、特に、区内商業・産業の活性化施策、各駅周辺の本格化するまちづくりの推進、新一万円札のカウンタダウンプロジェクトなどによるシティプロモーションの推進、区民の生命・財産を守る地震・水害などの自然災害対策、子ども中心に見据えた、子ども・子育て施策の充実、より使いやすく便利な行政手続きのためのDXの推進、定期的に流行が懸念されるインフルエンザ、新型コロナウイルスなどの医療支援の充実、介護予防・医療の連携をはじめ高齢化対策など増大する行政サービスに 대응するための財政基盤確保などに対し、政策の提案・展開に迅速かつ果敢に挑戦してまいります。令和6年は甲辰、成功という芽が成長し、姿を整えていくという、縁起が良い年です。皆様にとりまして、より良い一年になります事をご祈念申し上げます。本年も宜しく願い申し上げます。

公明党議員団  区民が主役の北区新時代を前へ

幹事長 宮島 修

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナが5類に移行し、様々なイベントの開催など日常生活が戻りつつあります。しかし、新型コロナやインフルエンザなどの感染症の拡大、また景気経済においては世界的な情勢不安等の影響で、物価・燃油高が続く区民の生活を圧迫しています。昨年は公明党議員団の要望により国の経済対策に追加をして北区独自の低所得世帯への緊急支援や、子育て世帯にも支援を行ってまいりました。更に、小中学校の給食費の無償化、高校生までの医療費完全無償化、がん治療による外見の変化を補うための医療用ウィッグ等の購入に対して費用の一部を助成、子どものインフルエンザ予防接種費用の助成、自転車用ヘルメットの購入助成や保育園、幼稚園の一時預かりの対象拡大などの区民要望を実現してまいりました。引き続き、区民生活の向上のためDXを推進し「書かないワンストップ窓口」の設置やデジタル地域通貨の導入、高齢者の補聴器購入助成や不登校児童生徒の学びを保証する支援強化、災害に強い魅力ある街づくりの推進などに取り組んでまいります。本年も公明党議員団10名が一致団結し区民の生活を守り、区内事業者を支援する施策を中心に実現をしてまいります。

日本共産党北区議員団 区民に寄り添い平和と暮らしを守る 幹事長 山崎 たい子

年頭のご挨拶にあたり、世界の誰もが平和に生きる権利が保障されるようパレスチナ・ガザでの即時停戦、人道支援を求めます。北区では2023年度、就学前も含めた給食費無償の恒久化、住民税均等割世帯や多子世帯、福祉事業者への区独自の給付金支給など、皆様と実現することができました。しかし今なお続く物価・燃料費高騰は、区民の暮らし、営業を脅かしています。党区議団は国による給付金支給の他にも、200億円に積み上がった区の財政調整基金を活用し、支給対象拡大など更なる支援を求めます。また、来年度は国保、後期高齢医療、介護保険の3つの保険料が改定となる年です。暮らしを守る点からも保険料負担の軽減、更には給付型奨学金の実施、家賃軽減住宅の拡充に取り組めます。加えて、人件費のコストカットによる低賃金や不安定雇用、タワーマンションを呼び込む企業利益優先の駅前開発を改め、働く人の賃金引き上げ、保育・介護などケアワーカーの処遇改善、中小業者や商店街支援に力を尽くし、地域経済を元気にするまちづくりを進めます。今年も皆様のご要望、ご相談などお気軽にお寄せください。

立憲クラブ 区民の命と生活を守る！

幹事長 花見 たかし

新年明けましておめでとうございます。昨年はコロナ禍や物価高騰等で区民生活に大きな影響が出ておりました。またロシアのウクライナ侵攻、イスラエルとハマスの情勢など国際情勢は厳しさを増しています。立憲クラブは一日も早い平和回復を求めると共に、北区の多様化するさまざまな課題や行政需要に全力で取り組む決意です。そこで新年度予算編成に大きく6点、政策要望しています。第1に「立憲主義」に立脚し平和憲法を区政に活かすこと、第2に区民生活を直撃するエネルギー・食料品等の物価高騰対策など、区民の命と生活を守るための対策を強化すること、第3に子どもの権利条例制定や公契約条例、パートナーシップ制度の積極的な運用、また多文化共生社会の実現に向け北区の理念を明確化すること、第4に出産から子育てまで切れ目のない子育て支援や区民福祉の向上、また教育の機会均等など「格差」の是正、第5に「魅力ある将来設計」と「住民参加」でまちづくりを進めること、第6に不合理な政府の「財源是正」に対して東京23区の財源を守り基礎自治体にふさわしい都区制度改革を推進すること。政策要望、区民の声を実現するため今年一年全力投球します。本年もよろしく願いいたします。

日本維新の会北区議員団  区民とともに、新しい北区へ 幹事長 佐藤 こと

新年あけましておめでとうございます。昨年、新人3名で結成された私たちの会派は、区民の皆様の強力な支援を受けながら、区政の改革に取り組んでまいりました。我々の政治理念である「身を切る改革」を掲げ、その具体的な成果として区長退職金のカットを実現しました。さらに、区政の改善と透明性を高めるため、私たちは100日プランを策定し、区長に提出しました。これは新区長就任に際し、最初の100日間で取り組むべき課題を明確に提示したものです。また、議会質問と予算要望を通じて、地域の実情に合わせた具体的な改善策を提案し、区政の更なる改革に努めてきました。しかし、物価の高騰と燃油価格の上昇により、区民の生活は依然として困難な状況にあります。このような中で、私たちは単なるコスト削減に留まらず、先進的なアプローチを採用し、区政改革を推進してまいります。

本年も、私たちは区民の皆様と共に、より良い北区を目指し、全力を尽くします。区民の皆様との直接の対話を重視し、街頭活動やイベントへの参加を通じて、皆様の声に耳を傾け続けます。お見かけの際はぜひお声がけください。本年もよろしく願いいたします。

北区議会の構成

常任委員会



謹賀新年

企画総務委員会 (定数8人)		区民生活委員会 (定数8人)		健康福祉委員会 (定数8人)		文教子ども委員会 (定数8人)		建設委員会 (定数8人)	
◎近藤光則 赤羽南2-11-18-B1 090-3809-2373(公)	○永沼かつゆき 志茂2-48-4 3901-7571(自)	◎竹田ひろし 豊島1-32-2-201 3912-4860(自)	○花見たかし 志茂3-21-9 5902-0873(立)	◎ふるたしのぶ 東十条2-14-1-1304 080-3172-5066(公)	○本田正則 田端3-4-12-305 3824-3956(共)	◎石川さえだ 赤羽台2-3-4-1028 080-5485-5998(自)	○すどうあきお 赤羽北3-3-26 5948-4012(公)	◎宮島 修 滝野川4-30-5 080-9804-7414(公)	○坂場まさたけ 東十条2-14-20-301 090-4745-3199(自)
赤江なつ 豊島6-8-8-102 070-6480-7222(立)	金田よしあき 上中里2-11-12 3913-6200(自)	宇都宮ゆり 神谷2-21-7 3598-2683(共)	くまき貞一 西ヶ原2-17-4-105 090-1537-4517(公)	うすい愛子 王子本町1-15-22 立憲控室 070-1599-8655(立)	大沢たかし 赤羽西1-5-1-907 3909-1014(自)	青木のぶえ 滝野川2-43-3-101 090-2168-5976(立)	安達しんじ 志茂2-51-6-304 070-4480-0432(維)	青木博子 志茂4-25-3 090-6169-2671(公)	さいとう尚哉 王子本町1-15-22 維新控室 080-1987-4124(維)
坂口勝也 豊島5-5-7-1338 090-1408-8120(公)	佐藤こと 滝野川6-56-14 070-9070-2330(維)	佐藤かずゆき 田端新町3-17-1-602 3800-7725(公)	松沢よしはる 浮間4-19-4-101 5918-8340(自)	小田切かずのぶ 中十条3-20-19 090-2310-9695(公)	佐藤つかさ 赤羽北2-13-13 3909-8031(無(れ))	いながき 浩 浮間2-10-7 5392-1242(公)	加藤みき 王子本町1-15-22 無(無)控室 3908-7185(無(無))	戸枝大幸 田端4-21-14 3824-1717(自)	永井朋子 浮間3-15-4 080-4429-6338(共)
野々山 研 岩淵町22-31-401 090-2156-3510(共)	渡辺かつひろ 王子本町1-23-1-1F 3906-3601(自)	山崎たい子 豊島7-19-10 090-2160-1292(共)	山中りえ子 赤羽2-1-7-401 090-6196-7870(無(都))	せいの恵子 滝野川3-56-7 3949-6115(共)	仲田みずき 西ヶ原1-29-9-301 6824-4485(自)	野口将人 上十条1-15-9-2階 3900-5051(共)	平田りさ 滝野川6-74-7 050-3503-2840(自)	濱田知明 栄町22-13-201 080-2975-5507(無(国))	福田光一 王子3-9-12 3927-4025(無(社))

◎委員長 (会派名等の略称) 自=自由民主党議員団 公=公明党議員団 共=日本共産党北区議員団 立=立憲クラブ 維=日本維新の会北区議員団
○副委員長 無(社)=無党派(新社会党所属) 無(都)=無党派(都民ファーストの会所属) 無(無)=無党派(無所属)
無(れ)=無党派(れいわ新選組所属) 無(国)=無党派(国民民主党所属)

議会運営委員会 (定数)

◎渡辺かつひろ ○坂口勝也 小田切かずのぶ 坂場まさたけ
佐藤こと 永井朋子 永沼かつゆき 花見たかし
平田りさ 宮島 修 山崎たい子

特別委員会

地域開発特別委員会 (定数)

◎小田切かずのぶ ○松沢よしはる 近藤光則 佐藤こと
佐藤つかさ すどうあきお 竹田ひろし 戸枝大幸
仲田みずき 野口将人 野々山 研 花見たかし
福田光一 ふるたしのぶ

防災対策特別委員会 (定数)

◎せいの恵子 ○くまき貞一 青木のぶえ 青木博子
安達しんじ 石川さえだ いながき 浩 宇都宮ゆり
加藤みき 金田よしあき 永沼かつゆき 山崎たい子
山中りえ子

都市ブランド推進特別委員会 (定数)

◎赤江なつ ○永井朋子 うすい愛子 大沢たかし
さいとう尚哉 坂口勝也 坂場まさたけ 佐藤かずゆき
濱田知明 平田りさ 本田正則 宮島 修
渡辺かつひろ

次回定例会のお知らせ

令和6年第1回定例会は、2月26日(月)から3月27日(水)までの31日間の会期の予定で開かれます。いずれの会議も午前10時開会予定です。2月27日(火)の本会議は都合により開会されない場合があります。開会の有無については、区議会事務局までお問い合わせください。

2月	26日(月)	本会議
	27日(火)	本会議
	29日(木)	区民生活委員会 文教子ども委員会
3月	1日(金)	健康福祉委員会 建設委員会
	4日(月)	企画総務委員会
	6日(水)	予算特別委員会①
	7日(木)	予算特別委員会②
	11日(月)	予算特別委員会③
	12日(火)	予算特別委員会④
	14日(木)	予算特別委員会⑤
	21日(木)	予算特別委員会⑥
	22日(金)	予算特別委員会⑦
	26日(火)	議会運営委員会
27日(水)	本会議	

※2月19日(月)までに提出された請願・陳情は、原則として第1回定例会で審査します。

○議会放映をJ:COM 東京北(ケーブルテレビ)でぜひご覧ください

第1回定例会本会議の代表質問の様子をJ:COMチャンネルで録画放映します。
放映予定日時
3月3日(日)
午後4時30分から【5時間程度】
3月4日(月)～3月8日(金)
午後8時から【1時間程度】(再放送)

きた
くぎかいだより No.295

編集：議会情報 PR 委員会
発行：東京都北区議会
〒114-8508 北区王子本町 1-15-22
☎：03(3908)9948
FAX：03(3908)0600

区議会の活動は、北区のホームページでもご覧になれます。

北区議会